

キャリアコンサルティング技能検定1級 学科・論述・面接試験 体験記

2021年4月3日

1級受検番号 NO 03F3520290 氏名 T.N (東京都在住)

■1級技能士を目指したきっかけ
職場の先輩から「一緒に勉強しよう」と誘ってもらったことと、2級受験生の受験をサポートする中でどう支援すればよいか、行き詰まりを感じていたことで目指すようになった。
■当初の勉強法
職場の先輩たちとロープレスする機会はあったが、勉強は各自で行っていた。試験で何をすればよいかかわからず、初回受験時からキャリア塾に参加し「はじめの一步」から指導を受けた。
■合格のきっかけ
「守破離」で例えると「破」を体感したときに、先生からも「ステップアップしたね」と評価していただいた。未熟ながらも「自分らしい事例指導」のスタイルを作れたことが合格に繋がったと思う。1級キャリアコンサルティング技能士の会で、コロナ感染対策を徹底し、対面式でロープレスできる場を作っていたが、非言語を観察し感じ取りながら練習できたことは有難かった。
■学科試験の勉強
【第9回】試験日2カ月前から、論述試験と並行し勉強を開始した。学科試験日の約1カ月後に産業カウンセラーの学科試験を控えており、キャリアコンと産業カウンセラーの学科試験問題集を購入し同時に勉強した。問題を読めば正解がすぐに出てくるようになるまで繰り返し解いた。
■論述試験対策
【第9回】試験日2カ月前から、学科試験と並行し勉強を開始した。1級キャリアコンサルティング技能士の会の論述対策講座のテキストを参考に、汎用性のある答案文を作って暗記した。解答時はこの答案文をベースに、部分的に文章置換する方法を用いた。1級キャリアコンサルティング技能士の会の論述添削、キャリア塾の論述模擬問題で指導いただき完成度が高まった。 【第10回】試験日1カ月前から勉強を開始した。基本的な勉強方法は前回同様。今回は「合格バイブルZ(緑本)」を参考に、重要と思われるキーワードを追記し得点につながる文章にした。
■面接試験対策
【第9回・10回共通】キャリア塾と1級キャリアコンサルティング技能士の会の対策講座(対面式講座)を受講した。ロープレスで明確になった不明点や曖昧なところは、調べてノートに書き写して理解を深めた。第10回のときは、コロナ禍で受験生同士の対面での練習機会は取れず、講座で録音したロープレスを逐語に起こし検討した。逐語録は、面接全体を振り返るときは、ざっくり版で全体を起こしプロセスを確認する、ポイントになったやり取りを振り返るときは、語られた言葉を全て文字化し、効果的に介入できていたかを検討するなど、焦点を絞って学習した。
■受検される方へメッセージ
合格者に共通していたのは「自分流の勉強方法を編み出した」ということでした。私も自分流を探り、編み出したのは、(1)論述や面接の対策をする中で、不明点や曖昧なところを明確にする。(2)参考書や書籍で、(1)に繋がるとされる記述を探す。(3)それらをノートに書き写す。という方法でした。作成した5冊のノートは自分の弱点補強でもあり、頑張った証でもあります。長期間コツコツ勉強するのは自分との闘いです。ぜひ、自分に合う勉強方法をも見つけてください。